

日本建設機械レンタル協会宮城支部

平成 29 年度 第 4 回理事会 議事録

日 時 : 平成 29 年 11 月 21 日 (火) 12:00~14:00
場 所 : 協会会議室
出席者 : 菅野支部長、山本、池田、東海林 (代理伊藤)、石井、蛭名各副支部長、
後藤、菅原 (代理大富)、浦田 (代理野村)、高橋 (一)、高橋 (光)
中野 (代理大塚)、天道 (代理新緑) 各理事、宝池、小野各監事
計 15 名、欠席 2 名

事務局 小原

—配布資料—

1. H29 年新春懇話会・賀詞交歓会スケジュール
2. 会員・賛助会員一覧表 (10/31 現在)
3. 収支報告書 (10/31 現在)

山本専務理事が、開会にあたり上記出席者を確認し、理事会の成立を確認した。
又、議長は定款第 13 条第 4 項の規定により菅野支部長が任にあたることを報告した。

* これより、菅野支部長が議長を務めた。

* 菅野支部長挨拶(要旨)

- ・震災復興は順調に進んでいるが、景気回復には程遠いようだ。政府の補正予算の執行が待たれる。一方人手不足が続いている。
- 建設業の下請け対策の充実に向け発注者、元受が取り組んでいる状況である。
- 本日は議題のスムーズな検討をお願いしたい。

以下省略

議事録署名人……西尾レントオール(株)中野浩二理事 (代理大塚賢)、(株)ワキタ宝池明理事
の 2 名を指名した。

1. 本部可発委員会 (9/28) の報告……菅野支部長

- ・可発講習会 (新規) の参加者は東北が多い状況でした。合格率も高いようだ。

- ・科目によっては合格率が低い科目がある（発電機）。事前にテキストを渡し、予習ができるようにしているので、勉強をするよう指導していただきたい。
- ・更新講習は1年間の猶予があるが、無効にならないよう注意が必要だ。
- ・又常任理事会では新年度よりレンタル認定制度を開始するとの事。（対外的なPR）

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

2. 新春懇話会・新年賀詞交歓会について……………小原事務局長

（別紙資料の通り）

- ・新春懇話会は平成30年1月19日（金）16：30～開催したい。
- ・内容等については例年の通り行いたい。
- ・新年賀詞交歓会は同日18：00～開催予定、多くの参加を願う。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

3. その他

- ・池田広報委員長より「会報「17-43号」発刊に際し、多くの協力を頂き無事発行できたことに対し、謝辞があった。
 - ・次回開催日は、平成30年1月19日（金）15：30～
 - ・ハウス分科会を12/5に開催する。前回は台風の影響で中止となっている。
 - ・本部可発委員を菅野支部長から石井副支部長へ変更する。
 - ・来年度は役員の改選の年であり、世代交代が必要であり、新会長の人選も進めていく。
- ちなみに長根会長は7年、菅野支部長は6年の期間勤めた。

以下省略

上記について、討議の結果異議なく承認された。

4. 情報交換

○働き方改革と賞与の支給についての考え方を中心に討議した。

- ・利益の配分と考えるが人手不足の問題が付きまとう。
- ・良い方向で経過しているが、サービス部門の要望をくみ上げている。
- ・週休2日の普及とレンタル価格の選定が問題となってきた。日極単価の選定問題等協会全体の問題となるのでは。
- ・人手不測の波をもろに被っている。今後は労働時間の検討等は必要。
- ・働き方＝ボーナスと考える。時間の多さではない。質の問題である。
- ・できるだけボーナスを出すように取り組んでいるが、生活給との認識はない。

- ・ 査定の計算式を社員に提示し対応しているが、レンタカー取扱上営業時間が長く、時短の問題は難しいと考える。
- ・ 新規事業を立ち上げ展開中である。
- ・ 宮城・福島の売り上げが減少しており、資産を他地域に移動する。社員の確保は退職の防止対策が必要との認識である。(社員間の人間関係の修復等検討)
- ・ 機器レンタルと同時に取付等の分野も有資格者を確保して拡充中です。
- ・ 4時期正規の稼働が極端に少なく、尿素的PRも必要となっている。中古市場は活発で特に関東圏が高値維持の状態。
- ・ 利益の配分と考える。又、重機部門は低調だが、高所部門は稼働率が高い。顧客ごとの対応を考える。
- ・ 退職者が多いため「辞めさせない委員会」を設置、余裕ある社内体制の維持に努めている。
- ・ 来年で協会発足から45年を迎える。会員から期待される協会活動を望む。

平成 29 年 11 月 21 日

議事録署名人

理 事 西尾レントオール(株)

大塚 賢(印)

理 事 (株)ワキタ

宝池 明(印)